

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年2月24日(2005.2.24)

【公開番号】特開2003-32080(P2003-32080A)

【公開日】平成15年1月31日(2003.1.31)

【出願番号】特願2001-217616(P2001-217616)

【国際特許分類第7版】

H 03 H 9/64

H 03 H 9/145

H 03 H 9/25

【F I】

H 03 H 9/64 Z

H 03 H 9/145 Z

H 03 H 9/25 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年3月16日(2004.3.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

圧電基板の主表面上に弾性表面波の伝搬方向に沿ってIDT電極と、該IDT電極の両側にグレーティング反射器を配置したSAW共振子を用いて構成したラダー型SAWフィルタであって、少なくとも直列腕を構成するSAW共振子のグレーティング反射器のピッチL<sub>r</sub>に対するIDT電極のピッチL<sub>t</sub>の比L<sub>t</sub>/L<sub>r</sub>を1より小さくすると共に、IDT電極とグレーティング反射器との相隣接する電極指同士の中心間隔L<sub>t-r</sub>を0.5(はIDT電極の電極周期)より小さくしたことを特徴とするラダー型SAWフィルタ。

【請求項2】

L<sub>t</sub>/L<sub>r</sub>を0.98、L<sub>t-r</sub>を0.45としたことを特徴とする請求項1に記載のラダー型SAWフィルタ。

【請求項3】

前記SAW共振子が圧電基板としてLiTaO<sub>3</sub>を用いた一端子対SAW共振子であることを特徴とする請求項1あるいは2に記載のラダー型SAWフィルタ。